

ざんねん・・・



「絶滅危惧種」とは、地球上からいなくなってしまうピンチが迫っている生きもののことばい！

生物多様性は微妙なバランスで成り立っているっばい！

1つの生きものの絶滅が、連鎖的に多くの生きものへ影響を与える恐れがあるんばい。

生きものがいなくなる原因は私たち人間の活動

第1の危機 (ピンチ)

私たち人間が、道路や工場、住宅などをつくるために、木を切ったり水辺を埋めたりすることで、生きもののすみかをうばってしまいます。
また、生きものを多く取るにより、生きものがいなくなっています。



第2の危機 (ピンチ)

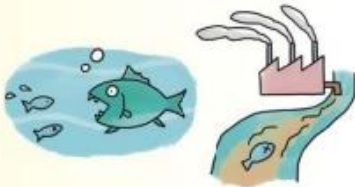
人間が、手を加えなくなった里地里山は荒れてしまい、イノシシやシカなどが増えすぎて、そこにいる生きもののすみかをうばっています。



第3の危機 (ピンチ)

人の手によって、他の地域などから持ち込まれた生きものを外来種といいます。

外来種の中には、その地域にもともといた生きもの(在来種)を食べたり、すみかをうばっている生きものもいます。また、自然に存在しない化学物質などによって、土や空気、川などが汚され、生きものがいなくなっています。



第4の危機 (ピンチ)

私たちの暮らしから出る二酸化炭素などの働きで地球の温度が上昇することを地球温暖化といいます。

この温暖化が進むと生きものに悪い影響を与える可能性があります。

